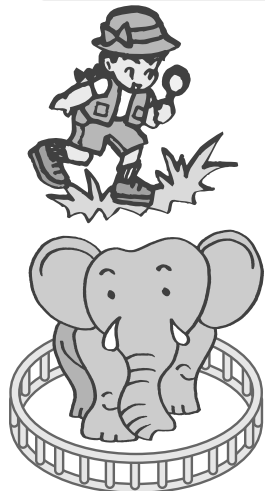
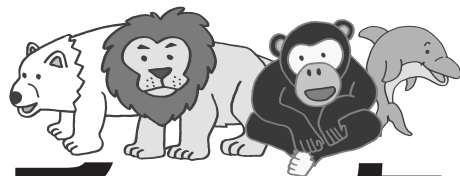


動物たちの ストレスをチェック



動物園の動物たちは幸せでしょうか？ちょっと動物の身になって考えてみませんか？
ことばを話すことのできない動物たちの行動を観察し、彼らの気持ちを理解してみませんか。

動物園の動物たち～ストレス度チェック～

動物たちも、人間と同じように、したいことができなかったり、いやなことをがまんしていたり、いつも不安な気持ちでいるとストレスになり、心や身体の具合が悪くなります。動物の場合は、そのストレスが「異常行動」という形であらわれます。

動物園名： _____ 動物園
場 所： _____
観 察 日： _____ 年 _____ 月 _____ 日 (_____ 曜日)
時 間： _____ 時～ _____ 時頃
天 候： _____
記 入 者： _____

動物園で、次のような動物のふるまいが見られないかどうか、チェックしてみましょう。(シートに書き込んでください)

	動物の種類	頭 数	もっと詳しく
檻の柵や鉄の棒をかむ。			
柵や壁をくりかえしなめる。			
同じ場所を行ったり来たりする。			
同じ場所をぐるぐる歩く、足ぶみをする。			
不自然に首をねじったり、まわしたりする。			
首を上げたり下げたりして振る。			
身体を左右にゆらしてばかりいる。			
自分の身体をなめてばかりいる。			
自分の身体の手をむしっている。			
くりかえし、しっぽをかんだり、からだをかきむしる。			
食べては吐く、をくりかえす。			
ふんをおもちゃにしたり、食べたりする。			
ふんを観客になげつける。			
その他			

このような動物たちの「不自然な行動」を見かけたら、飼育係りの人に、「なぜ、いつから、こうなのか、そして、どうしたら改善できるのか」を、聞いてみましょう。

動物たちのようすの他にも、檻の大きさ、中にいる動物の数、日よけや雨よけがあるか、飲み水はあるか、隠れる場所はあるのか、なども観察してみましょう。

動物園のことをもっと詳しく知りたい方は、地球生物会議までお問い合わせください。



ALIVEビデオ「動物園で何を見る？」
DVD「動物たちは訴える」を見よう!!



ALIVE
All Life In a Viable Environment

地球生物会議 (ALIVE) 〒113-0021東京都文京区本駒込5-18-10-102

●TEL:03-5978-6272 ●FAX:03-5978-6273 ●E-mail:alive-office@alive-net.net ●URL:http://www.alive-net.net/

あまりに狭いスペース

もしあなたが一日中、いえ、一生の間、タタミ2〜3枚の部屋に閉じこめられて、朝から晩まで人目にさらされるとしたらどうでしょうか？部屋の中をぐるぐる回ったり、頭をかかえて髪の毛をかきむしったり、気が変になったような仕草をするかもしれません。狭い檻の中に監禁されている動物たちも、同じ状態なのです。

食べ物を探せない

野生の動物は、いつどこに行けばどんなおいしい食べ物があるのか、毎日探し回り、学んで知恵を身につけていきます。肉食の動物は、獲物を見つけ、追いかけて、猛スピードで走ります。草食の動物は仲間と群れて見張りながら、一日中草をもぐもぐと口にしています。動物園では食べ物を自分で探して食べるという、最も大切な行動が奪われています。

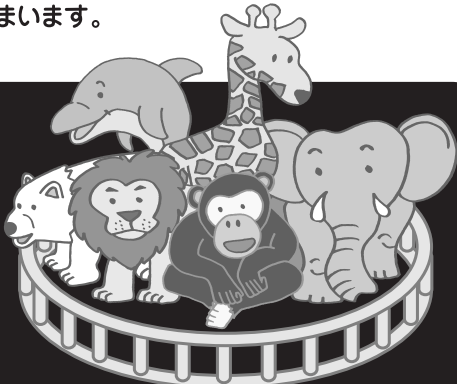
曲芸

クマやチンパンジー、イルカやシャチが曲芸をさせられています。調教は、アメ(ごほうび)とムチ(暴力)の条件反射で行われるものです。芸をするのは子供の時だけで、大きくなるとしなくなるのでお払い箱です。野生のイルカは40歳以上も生きるのに、水族館での平均寿命はわずか2〜3年。曲芸は、動物たちにとっては、おもしろくも楽しくありません。

災害が起こったら

大震災の時に電気が止まったために、神戸市の水族館では魚たちの90%もが死んでしまいました。ヨーロッパの洪水で、動物たちは逃がしてもらえずおぼれ死んでいました。戦争が起こると、餌もなく飢え死にしたり、殺されたりします。もし大災害が起こったりすれば、人も動物もパニックにおちいってしまいます。

動物園に行きましよう。
動物たちの
状況を
変えるために。



動物園に行く前に、ちょっと考えてみよう

いつも見られている

野生の動物にとって、人に見つめられることは襲われることと同じです。ところが動物園では人目をさけて隠れる場所がどこにもありません。夜用の寝室(といってもただのコンクリートの箱)がある檻でも、日中は扉が閉められています。動物にもプライバシーが必要です。

いつも一人ぼっち

動物たちも家族や仲間とさまざまなコミュニケーションをしよう豊かな心の世界をもっています。動物園では、コンクリートの狭い檻や水槽の中に一人ぼっちで閉じこめられています。動物たちは孤独のせいで、とても暗い淋しい目をしています。動物にも仲間が必要です。

やかましすぎる

特に遊園地のある動物園では、動物たちは、ひどい騒音の中に置かれています。静かな自然の中で暮らしていた野生動物たちは、いたたまれません。海の中で超音波で仲間と交信するイルカたちにとっては、水槽内に反響する騒音は、飛行機の爆音を耳元で聞いているのと同じといわれます。動物にも静かに暮らせる環境が必要です。

自然がない

動物園では世界中の珍しい動物を見ることはできますが、その姿からは、彼らが自然の中でどのような行動をし、どのように暮らしているのかは少しもわかりません。いまは映画やテレビなどで、自然の中で生き生きと懸命に生きている動物たちの姿を見ることができます。その方がずっと感動的で楽しいのではないのでしょうか。

生まれた子供たちはどこへ？

毎年、動物園ではかわいい赤ちゃんが生まれます。でも動物園のスペースは限られているため、いつのまにか姿が見えなくなります。数が増えて飼いきれなくなると、「余分な動物」としてこっそり処分されたり、売られてしまうのです。

絶滅から守れるか？

動物園では絶滅のおそれがある動物を守っているといえます。でも、動物園でいくら数を増やしても、帰ることのできる自然(生息地)があるのでしょうか。野生での生き方を取り戻すことができる自然が必要です。動物園ができることはほんのわずかです。

A L I V E
All Life In a Viable Environment